

# 還付金詐欺の事例

## 【事例 1】

12月14日13時50分頃、日南市の男性宅に市役所の職員を名乗る男性から「保険料の払いすぎで、還付がありますとのお手紙を出しましたが、届いていますか。」という内容の電話があった。思い当たらないと答えると、相手が保留にし、そのまま電話が切れた。その後も電話はかかってこなかったので不審に思い、市役所に確認の電話を入れた。市役所で確認したところ、国保も広域連合も給付還付の予定はなかった。

## 【事例 2】

12月14日、日南市の男性宅に市役所のモリタと名乗る男性から「世帯主は誰ですか。お宅様の世帯が病院に払いすぎているので、戻すお手紙を10月に出しました。3人で49,963円戻しがあります。連絡先の電話番号03-6759-5632 お客様番号998742 折り返し電話を。」という内容の電話があった。折り返し電話を入れたが、つながらず2・3回繰り返すもつながらないので不審に思い、市役所に確認の電話を入れた。市役所で確認したところ、国保も広域連合も給付還付の予定はなかった。

## 【事例 3】

12月14日13時30分頃、日南市の男性宅に市役所のモリタと名乗る男性から「お宅様の世帯が病院に払いすぎているので還付が今日までになっているが、申請がないので電話をかけた。49,963円戻しがあります。連絡先の電話番号03-6759-5632 お客様番号998242 折り返し電話をして口座番号を教えてください。」という内容の電話があった。折り返し電話を入れ、ハラダという職員に口座番号を教えてくださいました。「今日か明日には振り込みます。」とのことだった。不審に思い、市役所に確認の電話を入れた。市役所で確認したところ、国保も広域連合も給付還付の予定はなかった。

## 【事例 4】

12月14日、西都市妻地区(右松)で、いずれも苗字が「あ」行の3名の市民宅に、西都市役所健康課を名乗る者から電話があった。保険税の還付があり今年の7月(または8月)に通知したが、まだ請求がなされていない。本日15時までに手続きをされないとい還付できない(いずれも約5万円の還付)。手続きには、社会保険事務所(0367-595-632)に電話してくださいとの内容だった。2名の方は電話せずに西都市役所健康管理課国保係に問合せをしたが、1名の方は言われた番号に電話をした。10分後に調べて折り返し電話をすと言われ、その後電話があり、名前・生年月日を聞かれ答えた。振込先の口座を聞かれたがあやしく思い答えず、相手の名前

と取りに行くから場所はどこだと尋ねると相手は「ハラダカツユキ」「西都市役所内の企画にある」と答えた。あやしく思い電話を切った。

不審な電話等があった場合、広域連合、市町村後期高齢者医療担当または最寄りの警察へ御相談ください。

問い合わせ先：宮崎県後期高齢者医療広域連合

0985 - 62 - 0921（業務課）